



Tohoku University DRR Actions
Contributing to Global Disaster Resilience



Tohoku University DRR Actions
Contributing to Global Disaster Resilience

東北大学 総務企画部広報課 社会連携推進室

〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1 Tel 022-217-5132 Fax 022-217-4818 E-mail social@bureau.tohoku.ac.jp

東北大学ディスカッションツアー 04

東北大学の理工学の研究拠点を巡る

～技術立国日本を支える工学と自然科学、農学の最先端研究～

04 3.17 Tue 13:30-17:00

東北大学は被災地の中心にある総合大学として、東北復興・日本新生の先導に全学を挙げ取り組んでいます。

東北大学ディスカッションツアー 04

東北大学の理工学の研究拠点を巡る

～技術立国日本を支える工学と自然科学、農学の最先端研究～

日時：3/17(火) 13:30 仙台国際センター出発 / 17:00 仙台国際センター解散

場所：東北大学青葉山キャンパス

- ・ 理学研究科 研究棟(総合学術博物館を含む)
- ・ エコラボ(環境科学研究科、農学研究科)
- ・ カタールサイエンスキャンパスホール(工学研究科)

時間	種別	スポット	所在地
13:30	出発	仙台国際センター	仙台市
13:45 ↓ 14:45	視察	東北大学 青葉山キャンパス ・ 理学研究科 研究棟 (総合学術博物館を含む)	仙台市
14:55 ↓ 15:40	視察	・ エコラボ(環境科学研究科、農学研究科)	仙台市
15:50 ↓ 16:35	視察	・ カタールサイエンスキャンパスホール (工学研究科)	仙台市
17:00	解散	仙台国際センター	仙台市

【理学研究科】

本ツアーは震災発生時の被害、救援活動をパネル、3D映像などを使用し説明を行い、震災遺構のバーチャル映像も公開します。また、津波堆積物の展示や地震・津波の研究、松島町の復興活動もあわせて紹介します。



【環境エネルギープロジェクト】

環境科学研究科では、東日本大震災の教訓を活かし、独立電源としても機能する電力システムを導入しています。このシステムでは、電気自動車(EV)を介して太陽光発電装置から家電へ直流のまま電力を供給することにより、EVと家電双方への効率的なエネルギー供給を可能にしました。本ツアーでは、システムが導入されている校舎「エコラボ」で、EVから家電への電力供給を実演にてご紹介します。



【工学研究科】

工学部各学科で実施している復興・防災関連の先端研究について、画像やポスター、成果の展示により紹介します。また、2014年から実施している東北大学・カタールサイエンスキャンパス(QSC)の概要について、画像を用いて説明し、Sustainableを意図して設計されたQSCホールおよび周辺設備を紹介します。

